

あわちゅうだより

2021年7月 6日(火)発行

大津市立粟津中学校生徒指導部

もうすぐ夏休み！

7月23日から東京オリンピックが予定されており、日本中が盛り上がり始めているところです。

そして、1学期も残りわずかとなりました。振り返ってみて1学期の自分たちの学校生活はどうでしたか？1年生は4月に会った仲間たちとは上手くなじめましたか？2年生は先輩としての自覚が出てきましたか？3年生は日々の学習習慣が確立されてきましたか？どの学年も1学期の日々の生活の中で、いろいろな行事の中で、仲間とのつながりが深くなったのではないのでしょうか。

さて、あとわずかで長い夏休みがやってきます。一人ひとりが自分自身を振り返り、自分の力で物事を考え行動する期間です。この長い休みを利用して、自分の力を大いに試してみてください。

～あわ花通り～大津市学校夢づくりプロジェクト花植活動

6月29日(火)に生徒会執行部と福祉環境委員、ボランティアの生徒や教員も加わり、総勢約100名の方がマリーゴールド、ポーチュラカ、ペチュニアの3種類の花を植えてくれました。これまで、どことなく物足りない並木道が華やかになり、植えた花々が私たちを見守ってくれているようにも見えます。これは、子どもたちの地域貢献とともに、登下校の際や校舎から琵琶湖側を眺める際に、目にすることで少しでも学校を好きになってもらいたい、粟津中学校の生徒として誇りをもってもらいたいという願いが込められています。そしてその先には子どもたちの限りない成長があると確信しています。



1年生ふるさと自然体験学習



7月1日・2日に葛川ふるさと

体験学習が実施されました。午前中は全クラスで防災訓練を兼ねた野外炊事がありました。アルミ缶をコップ状に穴を開け、アルミホイルで蓋をしてご飯を炊くというものです。どの班もうまくご飯が炊けたそうです。また、ご飯を炊くかまども自分たちでブロックを積み、薪を組み上げ、必要最低限の新聞紙を設置し簡単に火をおこすことができていました。



午後からは1組は土嚢づくり、2～6組はウォークラリーを実施しました。どのクラスも各活動において、班で協力するとともに、自分の役割を果たすとともに、楽しむことができていました。このような自己決定や自己存在感を示す場が、今後の子どもたちの新たな成長につながります。2学期には1・2年生は校外学習、3年生は修学旅行が予定されています。頑張ってください。